



2017年3月期 第1四半期決算について

2016年8月5日

本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。

また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を用いてなされもしくは算定したものです。将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。

※ 本資料中の「E」は記載の数値が計画または業績予想であることを表しています。

2017年3月期第1四半期 連結決算の概況

- 営業収益は、移動通信セグメント等の増収により、6期連続の増収
- 営業利益は、各セグメントの増益により、2期連続の増益
- 四半期純利益は、営業利益の増等により、2期連続の増益

(単位:億円)

	2017年3月期 第1四半期実績			2016年3月期 第1四半期実績	2017年3月期 通期業績予想	2017年3月期 第1四半期実績 進捗率
		対前年同期増減額	対前年同期増減率			
営業収益	27,167	+103	+0.4%	27,065	114,500	23.7%
営業費用	22,293	▲ 1,184	▲ 5.0%	23,477	100,200	22.2%
営業利益	4,874	+1,286	+35.9%	3,588	14,300	34.1%
四半期(当期) 純利益※	2,436	+505	+26.1%	1,932	7,500	32.5%

※四半期(当期)純利益は、当社に帰属する四半期(当期)純利益(非支配持分帰属分控除後)を記載しております。

グローバル・クラウドサービスの拡大

- 海外売上高 : 4,382億円(対前年+102億円)
- 海外営業利益*1 : 156億円(対前年 ▲9億円)

ネットワークサービスの収益力強化

- ユーザ基盤の拡大
 - モバイル契約数 : 7,161万 (純増+65万)
(再)カケホーダイ&パケあえる : 3,159万 (純増+188万)
 - FTTH契約数 : 1,952万 (純増+26万)
(再)コラボ光 : 591万 (開通134万〔新規53万、転用82万〕)
- Wi-Fiエリアオーナー数の拡大*2 : 461 (対前年度末+68)
- コスト削減(固定/移動アクセス系) : ▲4,880億円〔累計*3〕(当四半期▲740億円)

B2B2Xモデルの推進

- AI技術「corevo™」を共通基盤とするデバイス連携サービスの提供に向けた取り組み
- ICTを活用したスポーツ、伝統芸能における取り組み(超歌舞伎、トライアスロン 等)

株主還元

- 政府保有株を中心に2,674億円(5,904万株)の自己株式を取得

*1 買収に伴う無形固定資産の償却費等、一時的なコストを除いた営業利益

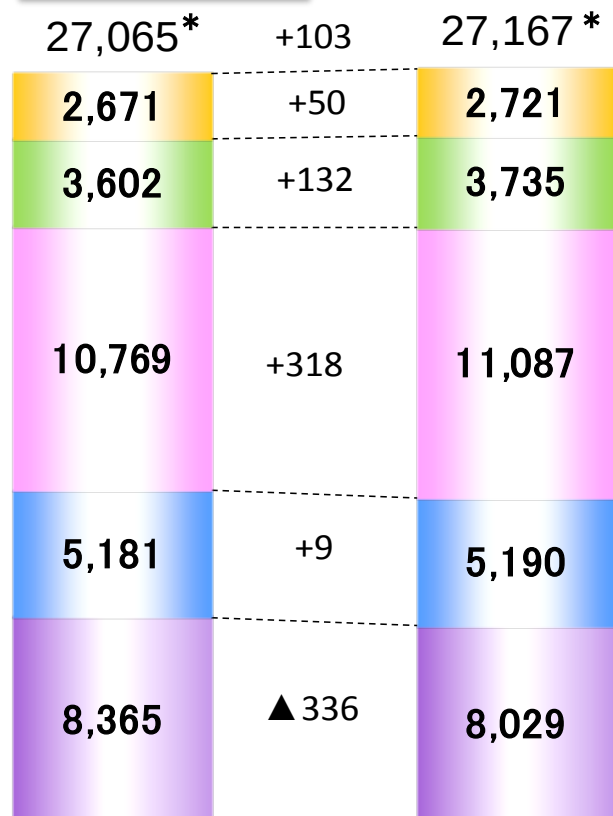
*2 小規模飲食店等を除く、大手企業ユーザ・自治体の顧客数

*3 対2015年3月期

セグメント別の状況

- 地域通信 : マーケティングコストの削減等により増益
- 長距離・国際通信 : 競争激化はあるものの、各種コスト効率化の取組みにより増収増益
- 移動通信 : モバイル通信サービス収入やスマートライフ領域の増収、およびコスト効率化の取組みにより増収増益
- データ通信 : 売上拡大および原価率の改善により増収増益

営業収益

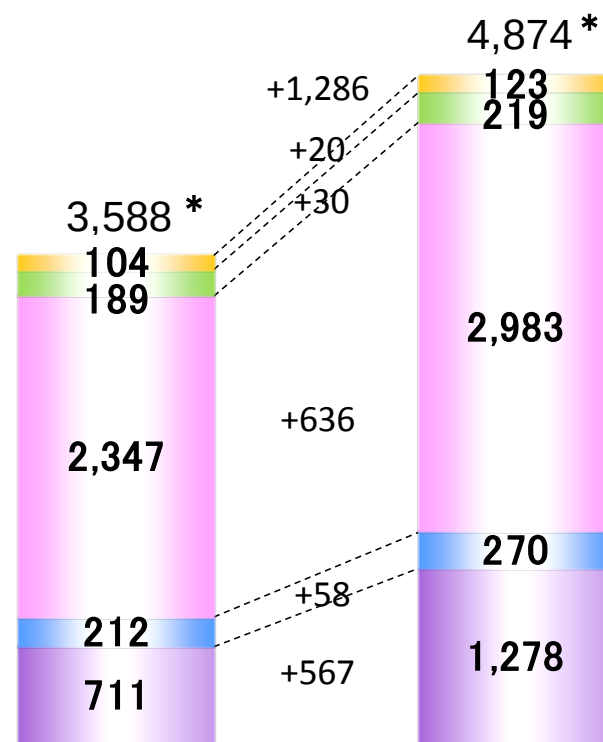


2016.3期4-6

*セグメント間取引消去・その他を含む

2017.3期4-6

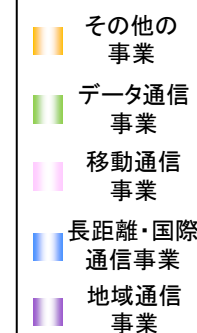
営業利益



2016.3期4-6

2017.3期4-6

(単位: 億円)

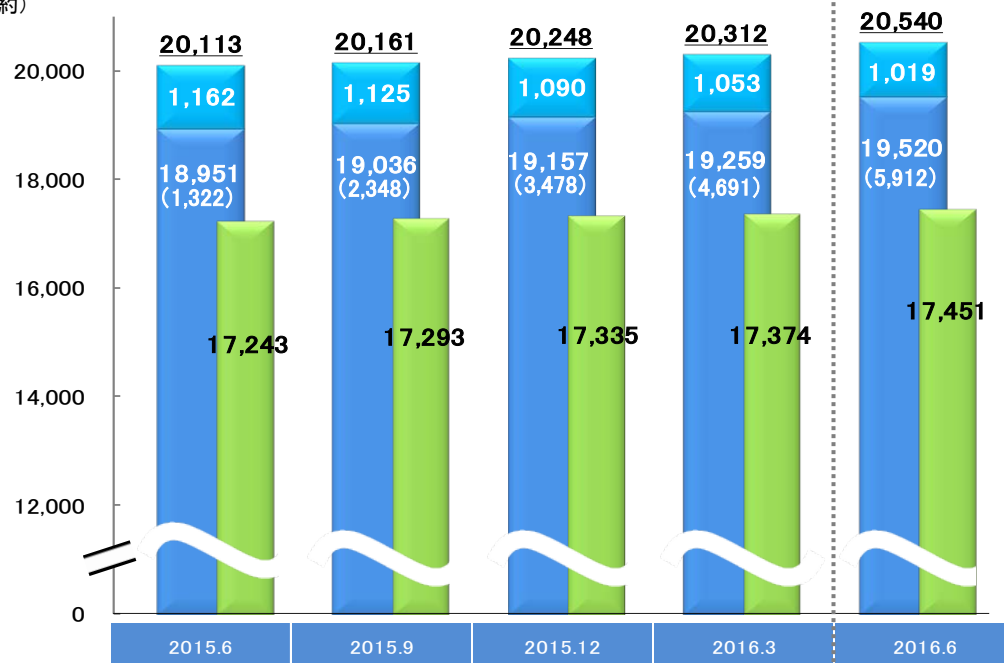


ブロードバンド・サービスの進展

固定ブロードバンドの契約数

契約数 ※1※2

(単位: 千契約)



対前四半期別純増(減)数

(単位: 千契約)

	2016.3期				2017.3期	2016.3期	2017.3期
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	通期実績	通期予想
フレッツ光(コラボ光含む)※1	235	85	121	102	261	543	600
開通数※3	810	559	580	669	786	2,619	2,600
フレッツADSL	▲ 58	▲ 37	▲ 35	▲ 37	▲ 34	▲ 167	▲ 157
ひかり電話※4※5	135	50	42	39	77	267	100

※1 フレッツ光(コラボ光含む)は、NTT東日本のBフレッツ、フレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライト、フレッツ光ライトプラス及びフレッツ 光WiFiアクセス、NTT西日本のBフレッツ、フレッツ・光プレミアム、フレッツ・光マイタウン、フレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライト及びフレッツ 光WiFiアクセス、並びにNTT東日本およびNTT西日本がサービス提供事業者に卸提供しているサービス(コラボ光)を含めて記載しております。

※2 NTT東日本およびNTT西日本がサービス提供事業者に卸提供しているサービス(コラボ光)契約数を()内に記載しております。

※3 開通数は移転による開通分を除いて記載しております。

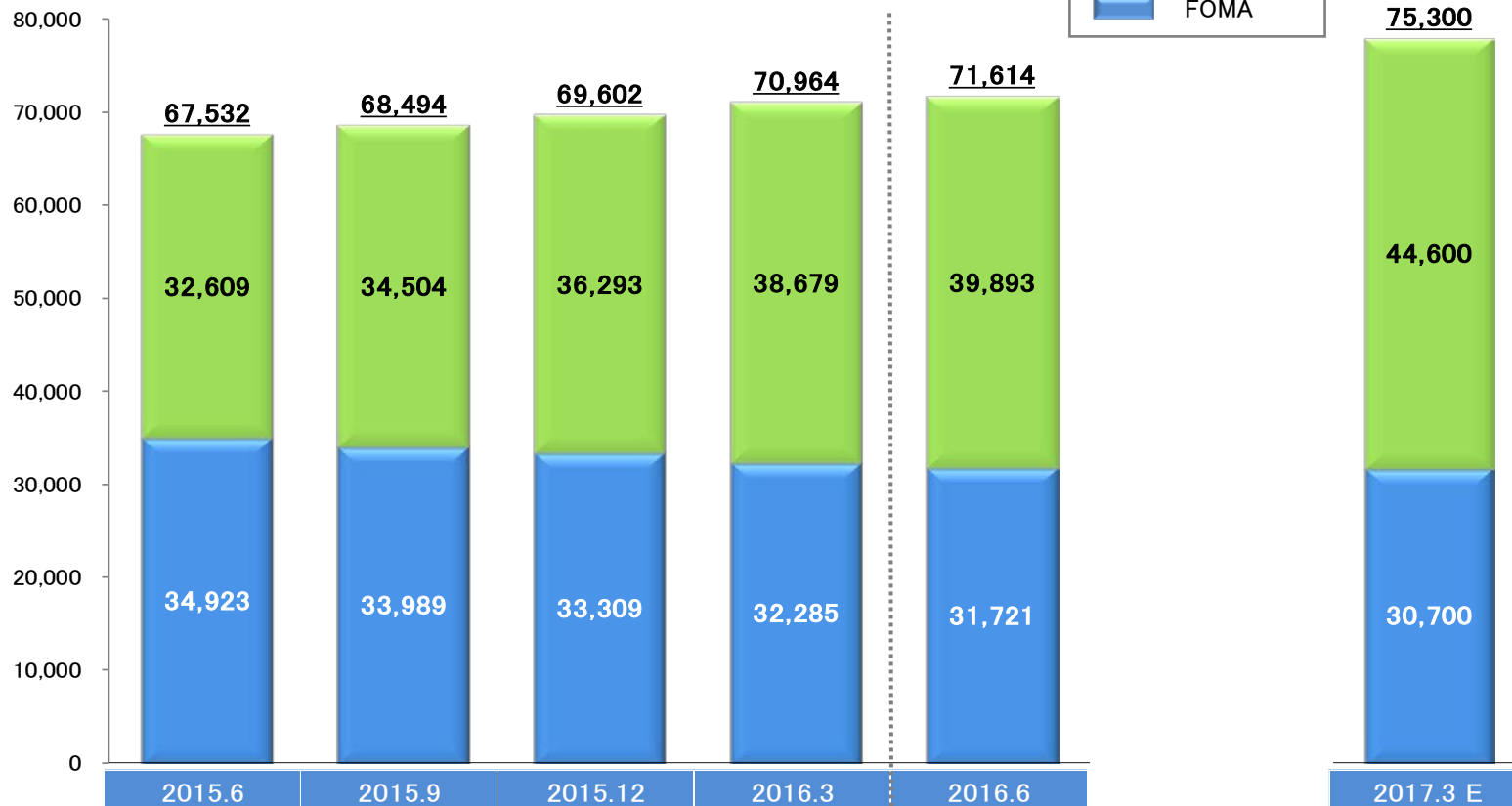
※4 ひかり電話は、NTT東日本およびNTT西日本がサービス提供事業者に卸提供しているサービスを含めて記載しております。

※5 ひかり電話は、チャンネル数(単位: 千)を記載しております。

移動ブロードバンドの契約数

契約数 ※

(単位: 千契約)



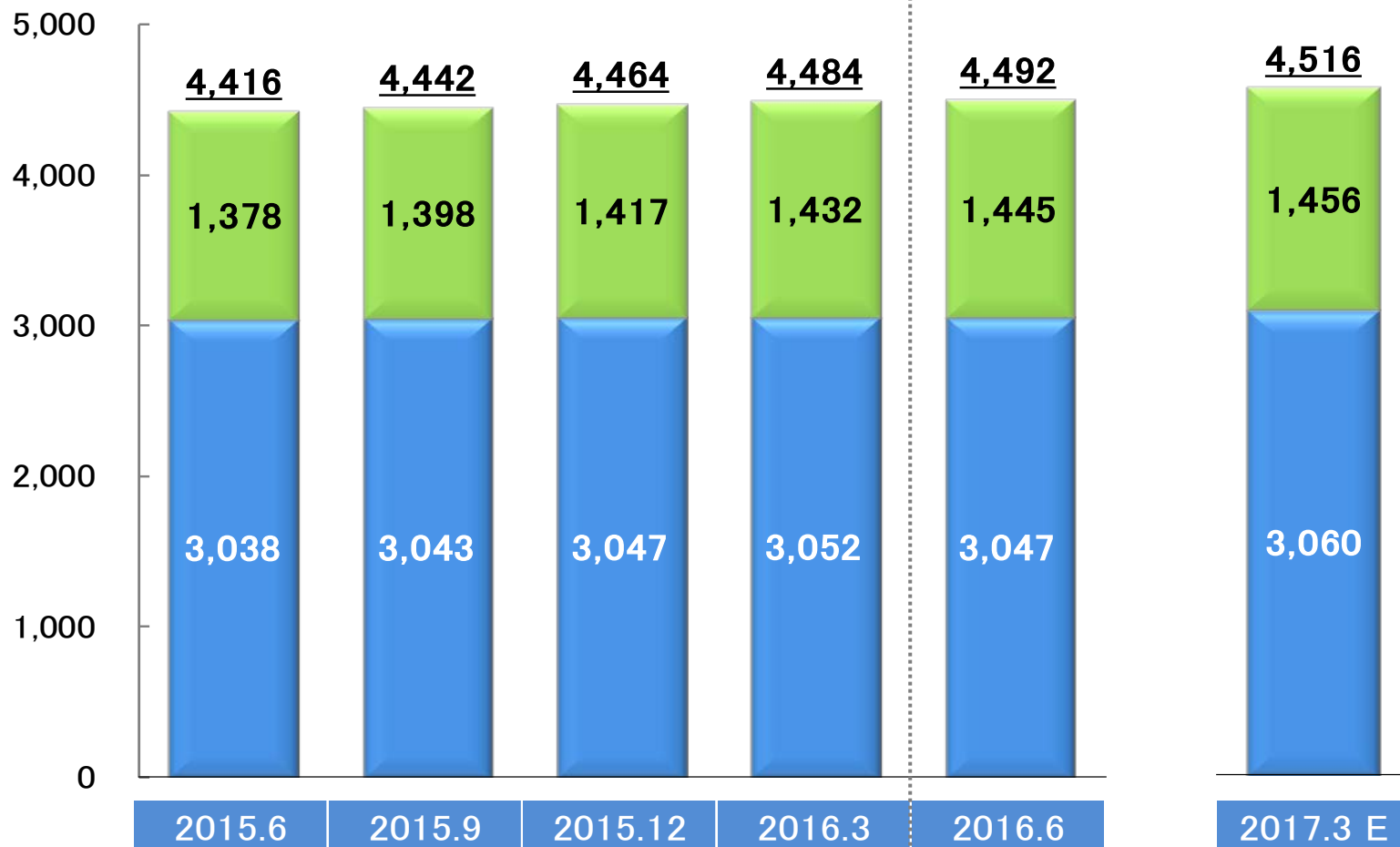
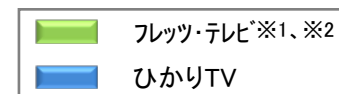
対前四半期別純増数

	2016.3期				2017.3期	2016.3期 通期実績	2017.3期 通期予想
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6		
LTE (「Xi」)+FOMA	936	962	1,108	1,362	650	4,368	4,400

(単位: 千契約)

※ 通信モジュールサービス契約数は移動ブロードバンド契約数に含めて記載しております。

(単位:千契約)



※1「フレッツ・テレビ」はNTT東西の「フレッツ・テレビ伝送サービス」の契約と、スカパーJSATの放送サービス「スカパーJSAT施設利用サービス」の契約により提供されるサービスです。

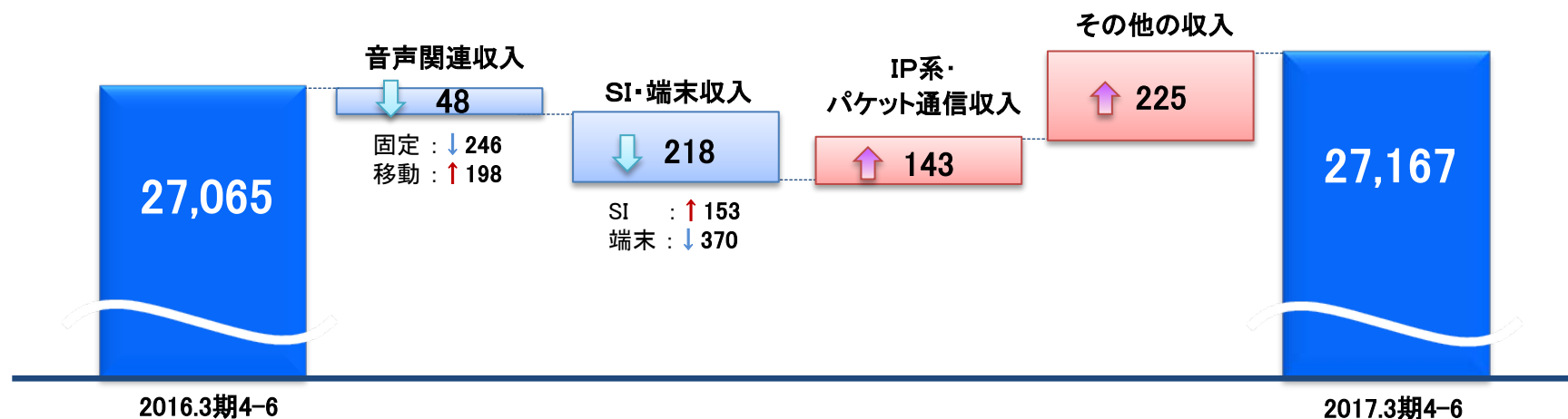
※2「フレッツ・テレビ伝送サービス」は、NTT東日本及びNTT西日本がサービス提供事業者に卸提供しているサービスを含めて記載しております。

財務状況

営業収益

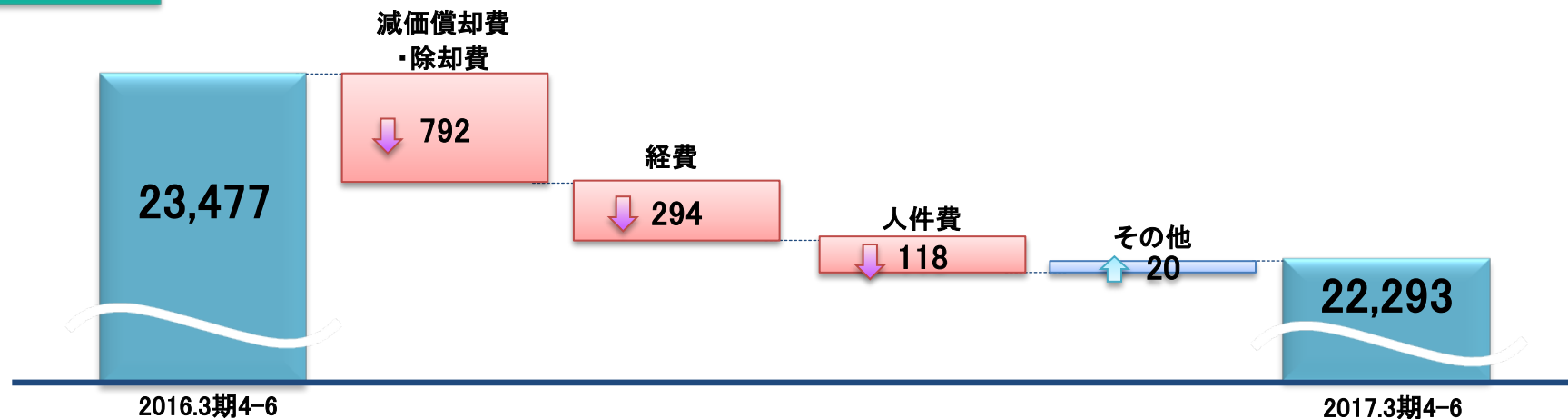
(対前年同期: +103)

(単位: 億円)



営業費用

(対前年同期: ▲1,184)



2016年3月期末

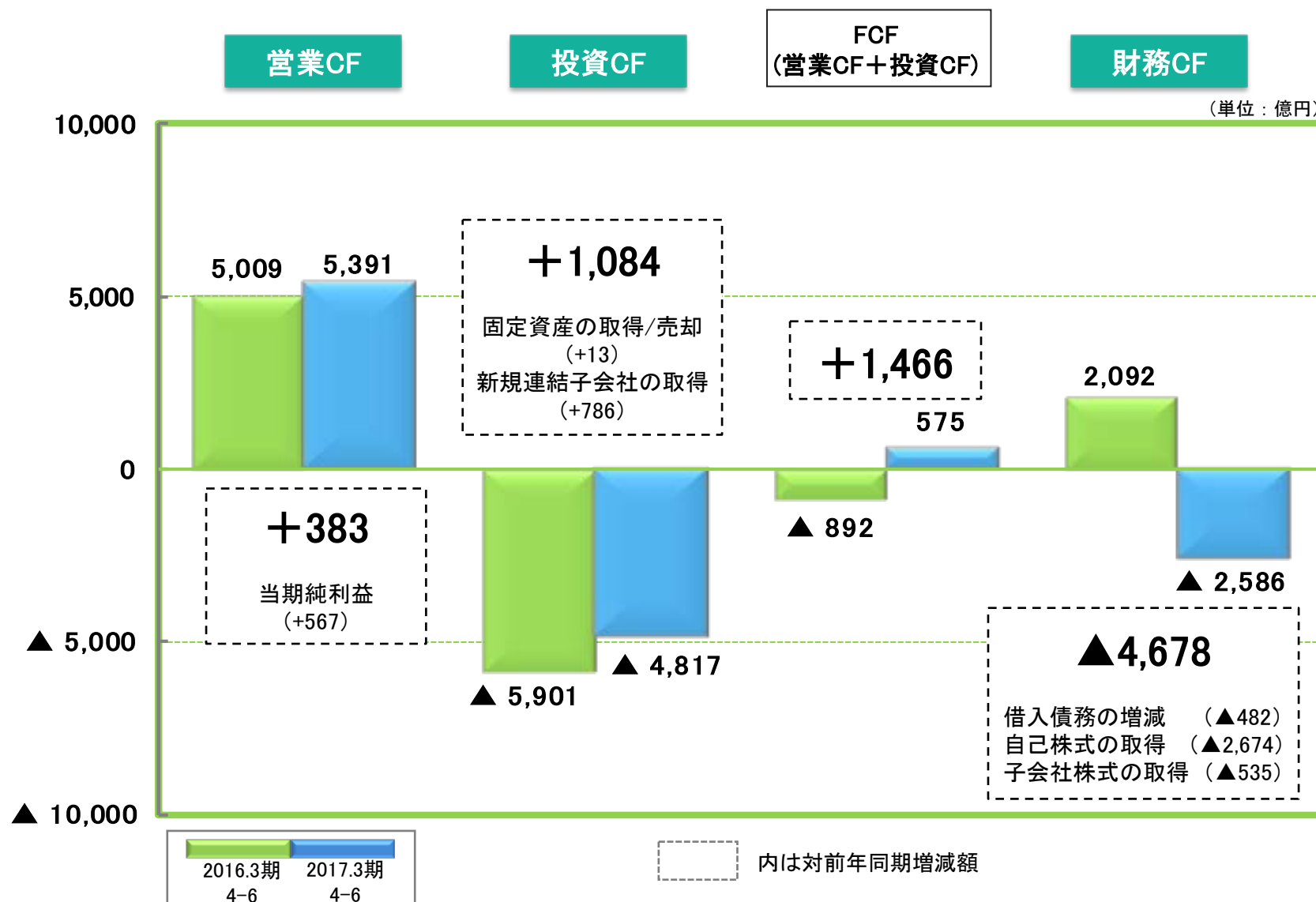
21兆359億円

資産	負債
21兆359億円	9兆7,508億円
現金及び現金同等物 1兆883億円	有利子負債 4兆1,633億円
減価償却資産 (有形固定資産) 7兆8,965億円	未払退職年金費用 1兆6,886億円
繰延税金資産 1兆70億円	その他 451億円
	資本
	11兆2,401億円
	その他の包括損益累積額 ▲571億円
	自己株式 ▲9億円

2017年3月期第1四半期末

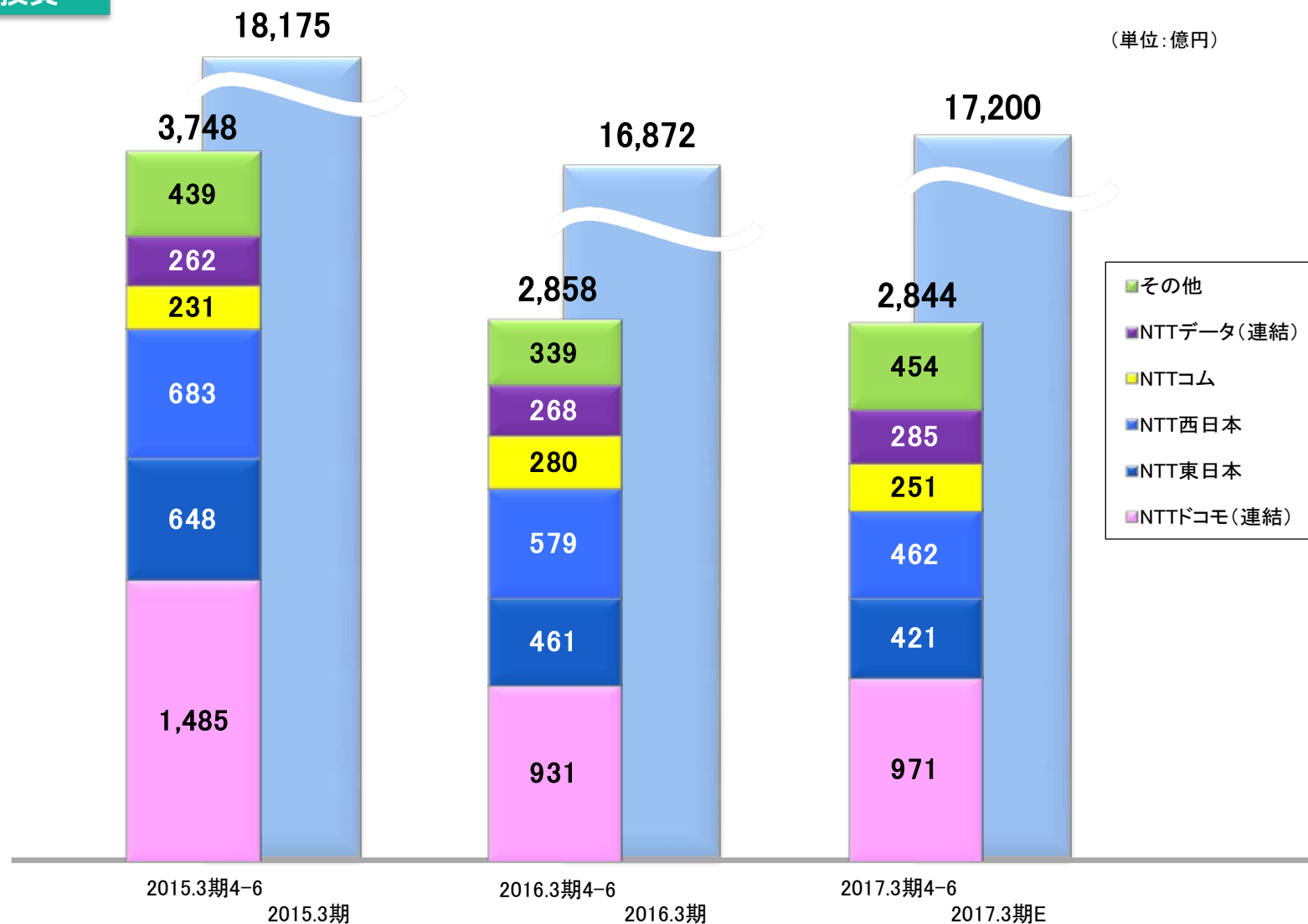
20兆3,587億円

資産	負債
20兆3,587億円 (▲6,772億円)	9兆3,674億円 (▲3,834億円)
現金及び現金同等物 8,698億円 (▲2,185億円)	有利子負債 4兆3,536億円 (+1,903億円)
減価償却資産 (有形固定資産) 7兆8,211億円 (▲754億円)	未払退職年金費用 1兆6,974億円 (+88億円)
繰延税金資産 1兆134億円 (+64億円)	その他 427億円 (▲24億円)
	資本
	10兆9,487億円 (▲2,914億円)
	その他の包括損益累積額 ▲1,482億円 (▲911億円)
	自己株式 ▲2,683億円 (▲2,674億円)



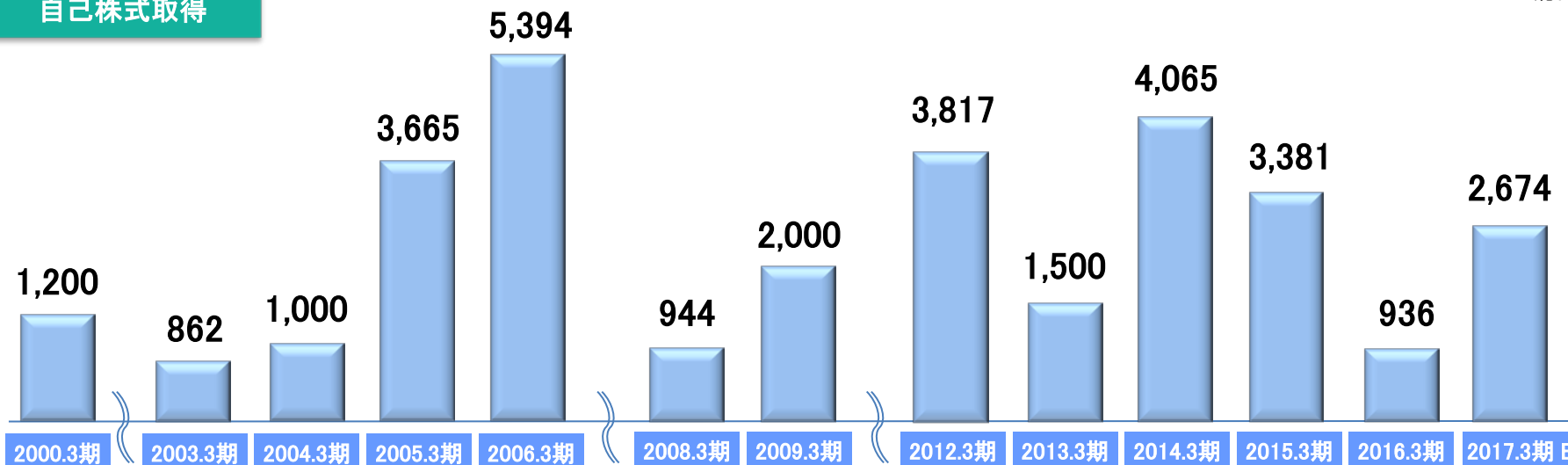
設備投資

(単位: 億円)



自己株式取得

(億円)



1株当たり配当額

● 配当性向

(注) 配当は、2015.7.1を効力発生日とした株式分割後(普通株式1株を2株に分割)の値に調整しております。

